

8月8日：VN指数は小幅安 (VN-Index -0.62%)

- 本日は寄り付きから買いが先行したことで楽観ムードが広がり開始した。
- 飲料・食品、金融、建設・資材セクターが市場をけん引した。
- しかし午後に入ると売りが徐々に優勢になり、下落が開始。最終的に下落幅を拡大して本日の取引を終了した。
- 銀行、不動産、金融セクターをはじめとする多くのセクターが下落した。
- 161銘柄が上昇、257銘柄が下落、62銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は17.6%上昇し、16.7兆となった。

VN30指数が市場の重しとなる (VN-30 -0.82%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、7銘柄が上昇、19銘柄が下落、4銘柄は変動なしであった。
- GAS (+2.90%)、MSN (+2.05%)、VHM (+1.08%)が主な上昇銘柄。
- 一方、TCB (-4.36%)、GVR (-2.00%)、SSI (-1.96%)が足を引っ張った。

セクター・個別株の動き

- VHM (+1.08%)の子会社であるタイソン投資建設は、バクザン省の不動産プロジェクトを誘致した。推定投資金額は6.4兆ドンにのぼるとされる。
- SHB (-0.95%)は、自社アプリにて富裕層向けの新機能を開発した。SHB VIP会員は、手数料の免除、当座貸越限度額の優遇、ノイバイ空港のVIPラウンジの利用、特別講座登録時の費用の割引など様々な特典を享受する。
- 外国人投資家は1.16兆ドンを大きく売り越した。昨日に引き続き、HDB (+0.40%)が唯一大きく買い越された一方で、VJC (0.00%)、VHM (+1.08%)、TCB (-4.36%)などが売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。